

2017.11.3 作成 (文責: 江田)

ビジネスプロデュースカ養成ワークショップ (通称: VIPS2017)

第3回ワークショップ 振り返りレポート

■第3回ワークショップ

- ・日時 2017年11月2日(木) 10:00~18:00
- ・会場 クリエイト浜松 特別会議室

ビジネスプロデュースカ養成ワークショップ (通称 VIPS2017) の第3回が、11月2日(木)に開催されました。

1. ガイダンス①

高谷講師から、ビジネスプロデューサに関して話がありました。

- ・当事者能力と当事者意識について、当事者意識が能力を牽引することが示されました。
- ・用語の使い方について、目的と目標を例にして使い分けの説明がありました。
- ・さらに、問題と課題の使い分けについて説明がありました。

※例えば、A氏がとても体格が良すぎる場合「A氏の体格が良すぎること」は“A氏の課題”と表現するべきでないこと。これは、“A氏の問題”です。課題とは、例えば「A氏は体重を10キロ落とすこと」、「A氏は毎日30分運動すること」などのように記述されるべきであること。このように、問題と課題を区別して使うことの有効性が指摘されました。

2. ガイダンス②

江田講師から、高谷講師の話を受けて、問題と課題を英語で言うと、Problem と Issue が適切と思えると話がありました。次に、第1回第2回の振り返り、および、本日第3回の着地について話がありました。きちんと伝えるために、まず現状、特に外部環境を知ろうというスタンスで SWOT を進めていることを認識してほしい。

3. グループワーク①

宿題だった SWOT 分析結果をもとに、稲田講師、古川講師それぞれのグループにてワークが進められました。一人あたり30分を超える対応となりました。



4.講義

今回の最後に行う講義の予定を変更し、午後の最初に稲田講師からクロス SWOT についての講義がありました。

- ・クロス SWOT から戦略オプションを抽出する。
- ・戦略オプションを 2 軸で評価する。

5.グループワーク②

午前に続いて、グループワークが進められました。

6.しめくくり

稲田講師、古川講師から、ホームワークの内容が告げられました。

また、古川講師には、本日の講評もいただきました。

- (HW 1) 本日のワーク内容をもとに、SWOT をブラッシュアップさせる。
- (HW 2) クロス SWOT を通じて、最低 3 つの、戦略オプションを抽出する。
- (HW 3) 戦略オプションを 2 軸で評価する。

7.次回の案内

次回の開催内容について、事務局側から案内がありました。

最初にワークを続けて、個人ワークの完成度を高めてから、発表する。

8.チェックアウト

各受講生が、振り返りシートを作成し、第 3 回のワークショップが終了しました。

★第3回のポイントについて（追記：問題と課題の話の関係について）

問題とは、あるべき姿と現状とのギャップがあるときに出てきます。前記のA氏の例でいえば、A氏のあるべき姿が「健康診断に引っかからない生活を送ること」であれば、体格がよすぎることは問題になるでしょう。しかし、あるべき姿が「土俵入りすること」であれば、体格が良すぎることは必ずしも問題とは言えないかもしれません。問題解決の大前提として、あるべき姿が正しく描けているかどうかがとても大事なのです。

ここで鍵となるのは次の点です。

- ①あるべき姿は適切か。 …（土俵入りって、年齢制限あるのでは？）
- ②現状把握は適切か。 …（実は、デブではなく、太マッチョなのでは？）
- ③あるべき姿と現状をふまえて、問題設定は適切か。 …（体重？ BMI？）
- ④問題に対する課題設定は適切か。 …（毎日30分運動すればよい？）
- ⑤課題設定の、期限は適切か。 …（あえて期限を切り出します。締め切りを決める）
- ⑥課題の実行は適切か。 …（進捗管理の発想がでてきます）
- ⑦問題は解決されたか。 …（締め切りを設定して、見直す）
- ⑧ここで①にもどる。 …（同様でよいか、別のあるべき姿を検討すべきか）

つまり、ゴールは、課題を遂行した＝問題が解決された＝現状があるべき姿となった、と考えられます。

しかし、これらはボランティアとして進めるのではないはずです。ビジネスであれば、お金を回すことが必須です。課題実行に基づく問題解決を使ってビジネスを検討するのであれば、当初の「あるべき姿」に、お金を回すことがちゃんと取り入れられていることが大事です。ただし、金儲けを第一原理にしてしまうと、やるべきことが見えなくなる可能性が高くなるということも事実のようです。

<参考>

2017/11/02 (木) 開催

ビジネスプロデュース力養成ワークショップ2017 (通称: VIPS2017) 第3回

クリエート浜松 特別会議室

【テーマ】 取組テーマの決定

出席講師 稲田講師、古川講師
江田講師、高谷講師
(敬称略)

タイムテーブル	内容	担当
10:00 ~ 10:25	ガイダンス ・第1回、第2回のレビューと第3回のポイント	江田講師
10:25 ~ 10:50	ホームワークのフィードバック ・SWOTの深掘り	高谷講師
10:50 ~ 12:30	グループワーク (個人ワーク) ・2チームに分かれて	受講生 × 講師・サポーター
12:30 ~ 13:15	昼休み (各自昼食)	
13:15 ~ 17:00	グループワーク (個人ワーク) ・2チームに分かれて	受講生 × 講師・サポーター
17:00 ~ 17:40	講義 ・クロスSWOT分析	稲田講師
17:40 ~ 18:00	チェックアウト ・振り返りシート作成	受講生